

本院を受診された方へ

本院は「Antimicrobial Stewardship Team(AST)発足前後での黄色ブドウ球菌菌血症、30日死亡率の比較検討」(研究代表者：西川祐貴)という研究をおこなっています。ASTとは抗菌薬適正使用支援チームの略で、医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師から構成され、抗菌薬の適正使用を推進し、感染症の治療効果を高め、耐性菌の出現を抑えるため、検査や抗菌薬を支援するチームで活動しています。

1. 研究の意義と目的

黄色ブドウ球菌菌血症と診断された方を対象に診療録より、情報を収集します。これにより黄色ブドウ球菌菌血症の治療の実態を把握し、今後の治療のあり方を検討するための資料となります。

本研究は日常診療の一環として行う臨床情報を調査する研究であり、情報等の使用について、直接説明して同意はいただかずに、このお知らせをもって公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきます様をお願い申し上げます。

診療情報が本研究に用いられることについて患者さんにご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先にお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生ずることはありません。

2. 研究の方法

1) 研究期間：許可日～2021年3月31日

情報抽出期間：2016年1月～2019年12月

2) 調査情報等：収集する情報は、黄色ブドウ球菌が血液培養より初回に検出されてから30日後の死亡、血液培養の再度検査、経胸壁心エコー実施、播種性感染症の有無、血管内への人工物埋め込みの有無、有効な抗菌薬開始後72時間以内に解熱しているか、抗菌薬の種類、抗菌薬での治療期間、感染症病名、感染部位のコントロールの有無、の情報のみ。

3) 情報の保護：名前、住所等、個人識別する情報は収集いたしません。研究責任者が調査情報を整理、解析します。研究結果は関連の学会および論文にて発表する予定です。この場合も、いかなる個人情報も公開されることはありません。

本院を受診された方へ

3. 研究組織

研究機関名 独立行政法人国立病院機構高知病院

責任研究者 独立行政法人国立病院機構高知病院 薬剤部 西川祐貴

4. 連絡先

独立行政法人国立病院機構高知病院

〒780-8077 高知市朝倉西町一丁目2番25号

電話番号；088-844-3111(代表)

研究責任者：薬剤部 西川 祐貴